

講演「災害をきっかけに東北を見る

——閉じと開きから生まれる日本文化の結晶体——



日時： 2026年3月14日（土） 13:00～15:40

場所： 早稲田大学戸山キャンパス 39号館第7会議室

本講演では、東日本大震災を契機に東北の地域社会が示した「閉じ」と「開き」の両義的なあり方に注目し、災害時に可視化される地域の境界や外部者との関係を手がかりに、日本文化がどのように実践され、形づくられていくのかを、民俗学・文化人類学の視点から考察していきます。

開催概要

- ・ 講師：李 仁子（東北大学大学院教育学研究科・准教授）
- ・ 日時：2026年3月14日（土）13:00～15:40（開場 12:30）
- ・ 場所：早稲田大学戸山キャンパス 39号館第7会議室
- ・ 進行
 - 12:30 開場
 - 13:00 開演 趣旨説明
 - 13:10 講演
 - 14:50 質疑応答
 - 15:30 閉会の辞

主催：「柳田国男生誕一五〇年記念シンポジウム」実行委員会

共催：早稲田大学総合人文科学研究センター「トランスナショナル社会と日本文化」部門

連絡先：yanagita150@gmail.com